

ダイコクコガネ

Copris ochus

兵庫県：Aランク

環境省：絶滅危惧Ⅱ類(VU)

種の概要

体長15.7～34.0mm。光沢のやや弱い黒色、♂は頭部にツノを1本そなえ、前胸背板は中央に1対の突起をもち、その両側に1対の小突起をそなえる。♀は頭部に厚みのある横隆起をそなえる。草丈の短い放牧地の新鮮な牛糞から見つかることが多い。夜行性で灯火に飛来することもある。成虫は5～10月に出現する。



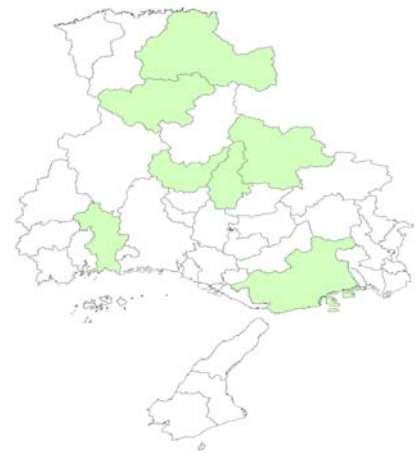
写真提供：森正人

国内分布

北海道、本州、四国、九州、佐渡、伊豆諸島、壱岐、口永良部島

県内分布記録

神戸市、多可町、神河町、たつの市、豊岡市、養父市、丹波市



選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○	○	○		○

特記事項

前回のRDB(2003年)以降の記録や情報がない。他県では最近になって野生のニホンジカ依存の個体群が確認されており、県内でも生息が維持されている可能性がある。

保護上の留意点